

セブ島はこんなところ

セブ島（英語：Cebu Island）は、フィリピン中部のビサヤ諸島にある島で、南北に225kmにわたって伸びる細長くて大きな島です。ビサヤ諸島の中心地であるセブ州は、セブ島、マクタン島など計167の島々で構成されていて、州都はセブ・シティ。マニラの南約562kmに位置し、世界的なリゾートアイランドであり、フィリピン屈指の避暑地として知られています。



メトロ・セブ (セブ市、マンダウエ市、ラブラブ市、タリサイ市)

セブ島を中心としたメトロ・セブは、7つの市と6つの町から構成され、マニラに次ぐ人口第2位の大都市圏です。近代的な施設も多く、フィリピン最大のショッピングモールなどがあるので生活するのにとても便利です。



マクタン島

空港があるマクタン島にはホテルをはじめとするリゾート施設が充実しており、シュノーケリングやスキューバダイビング、パラセーリングなどのマリンスポーツが楽しめます。熱帯雨林気候に属しているため、セブ島は1年を通じて気温、湿度ともに高い気候です。雨季と乾季の差がそれほどなく、一年中アクティビティが楽しめることが特徴です。年間を通じて日本の夏服で問題ありません。



セブ市街の様子

セブ市内は人が多く、車・バイクなどかなりの交通量があり活気に溢れています。しかし、信号機が少なく、車両が入り乱れて走っているので注意しましょう。地方に行くと交通量は少ないですが、治安面で心配になります。必ず行動はタクシーを利用しましょう。



ショッピングセンター

セブ市内には「アヤラセンター」と「SMシティモール」の2つの大型ショッピングモールがあります。ともに洋服、雑貨、レストラン、電化製品など様々なショップが300以上もあり、日本にあるショッピングセンターよりも大きいです。休日になると多くの人利用しています。しかも入り口には警備員が常駐しており、簡単な荷物検査もあるので安心です。また他にも、各エリアにショッピングセンターがあり、気軽に楽しめます。



nd

ダナオ

マンダウエ

マクタン・セブ国際空港

ラブラブ

マクタン島



ボホール島